

石碑から見える関東大震災の復興(まとめ)

名古屋大学減災連携研究センター* 武村雅之

2013年から3年をかけて関東大震災の慰霊碑、記念碑、遺構など神奈川県内の455カ所、634対象を調査し、その都度大会で報告してきた。そのうち復興関連の対象物は251と最も多い。今回は、それらの調査結果から見える関東大震災の復興の特徴をまとめてみた。なお以下に出てくる復興費は仮に5000倍しておよそ現在の貨幣価値に直してある。

帝都復興事業と石碑 関東大震災の復興に関しては国の関与は極めて限定的であり、東京市と横浜市を対象とした帝都復興事業の一部に見ることができる[例えば、北原(2016)]。帝都復興事業の結果整備された橋梁や街路、公園などは今日でも確認することができるが、関連の復興碑はほとんどない。これは、そもそも復興碑が住民により建立されるものであり、その意味では、住民の立場から復興の様子を伝えているこのとの証とも考えられる。

インフラ・交通の復興 そのことを反映してか道路や鉄道の整備を伝える復興碑は限定的で、崖崩れによって県内で最も大きな被害を出した府県道小田原熱海線の復旧記念碑(工費約10億円)と旧早川村の海岸堤防復旧碑(工費約1億円)が県と地元自治体により建立されているに過ぎない。一方沿岸地域で発生した土地の隆起による港湾復旧については、葉山町漁業組合による葉山港船舶竣工記念碑(工費約6億円)があり、国の国救土木事業補助と地元篤志家(味の素本舗の鈴木三郎助)の資金援助を受けて行われたと書かれている。水道の復旧・整備については酒匂川流域に8つの復興碑が確認でき、県の補助を一部受けたものもあるが大半は住民による拠出である。石碑の記載から1戸あたり平均約40-50万円程度の負担であったことが分る。

農地の復興 住民の負担が最も大きかったのは農地の復興である。県西部の地域を中心に14の復興碑が確認できる。足柄上郡・下郡の田畑の被害面積を復興碑に書かれた灌漑対象面積の合計がやや上回ることから、復興碑がこの地域の農地復興状況を一般的に表しているものと考えられる。いずれも耕地整理法や開墾助成法などの通常法を活用し、県の指導で住民自らが耕地整理組合を造って復興に当たったものである。荻窪灌漑溝や文命用水、酒匂川用水など特に大規模なものを除くと、総工費はいずれも約3-7億円で、上記法律の適用による公的補助率は平均

50%程度、地主一戸あたりの平均負担額は250-400万円となる。なお、文命用水は総工費が約29億円という巨額なものであるが、通常法の活用に加え、用水路に発電所を作り、発電事業者からも補助を受けて、地元負担が僅か3%の約8000万円に抑えられた。まさに地元の知恵の現れである。

神社・寺院の復興 今日とは多少異なり、神社・寺院の復興は村や集落の復興の重要な柱と考えられていた(例えば、南足柄市天王院の「檀信戮力碑」)。本殿などの復興碑が確認できる神社・寺院は21にのぼる。国宝など特別な場合を除くと、そのうち神社は社格が指定村社以上のもので一部に県から最高20%程度の補助を受けたところもあるが、他は主に氏子や檀家の寄付(一人あたり平均20-60万円)と住職の負担によるものである。鎌倉で全潰した41社寺(寺院33、神社8)の全数調査をした結果、大正年間に復興したのは13社寺で、多くは1933(昭和8)年までに復興している。その陰には政府が出した「復興しないと社寺明細帳から削除する」という通達があった。但し、近年まで仮復旧だったと思われる寺院は6寺院あり、そのうちの2つは現在もそのままである。寺院の復旧に際しての住職の苦労は8墓碑で偲ぶことができる。

心の復興 小田原城などの史跡の復旧に止まらず、石碑の調査から、この他にも神社の祭礼に使う船や御輿の復旧、市井の石仏や頌徳碑、記念碑の復旧などが心ある人々によって行われたことが分る。復興に努力したことが記載された人の頌徳碑も10を数える。また、震災を契機として日本人の教育を見直そうとして行われた植樹を伝える碑と、2本のイチョウの大木を大和市立大和小学校で確認することができる。

以上、調査を実施して驚いたのは、感謝の意を込めて建てられた石碑が多くあることである。九死に一生を得て感謝(横浜市日枝神社など)、飲み水を得て感謝(箱根町富士屋ホテルなど)、被害が軽微だったことに感謝(相模原市6神社の植樹碑など)。もちろん救援してくれた人々に対する被災者の謝意は様々な報告書で枚挙に暇がない。復興に当って人々を支えたのは感謝の気持ちだったのかもしれない。感謝の気持ちから希望が芽生え、関東大震災の復興は感謝と希望から始まったようである。不満と絶望からでは復興を成し遂げることはできなかったのかもしれない。調査を終えて、そのような感想を持つに至った。

* 〒464-8601 名古屋市千種区不老町